事業区分 公共事業

平成29年度 事務事業評価シート

事	務事業名	自転車走行空間整備						所 都市づくり部 交通対策理	
I	 行政計画	事業NO. 73						5 父	通対策課
	1) Willer	事業NO. 73 計画事業石 日転単定行空间登備 [基本目標] Ⅱ-1. 個性を活かしたまちづくりの推進						事業の開	尚·終了年度
	長期総合 計画体系	[小 柱] (1)暮らしを支える都市基盤の充実						事業開始]	平成 2 7 年度
	可四件术	[施 策]①都	策] ①都市基盤の充実					終了予定]	- 年度
事	根拠法令等	条例•規則	条例·規則 〔法令等名〕 東京都台東区自転車安全利用促進条例						
務	事業対象	一般区民							
事業の	事業目的	自転車が安全で快適に通行できるよう、区道に自転車の走行空間を整備し、歩行者と自転車双方にとっての安全性の向上 を図る。							
概要	事業内容	自転車走行空間の整備。							
	 委託の有無	なし							
	補助金の有無	なし	 委託[内容					
	種別	指標の	 名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27:	年度	28年度
	活動指標	区道の整備路線数		路線	4	-		0	
Ì	整備路線延長(累記成果指標		†)	m	2,740	-		0	3,220
事	以未 拍悰								
務事	決算額(単	(単位:千円)						2,646	17,78
業			るコスト(人件	5コスト(人件費など) -				2,406	892
<u>ග</u>	事務事業コス	1/1/10/10/10	物にかかるコスト (物件費・維持補修費) - その他のコスト (扶助費・補助費など) - ************************************					2,646	
実	(単位:千円							0	17,78
小 具			- <u> </u>				5,052	18,680	
	財源項目		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など) -					0	10,000
	(単位:千円	٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠٠	一般財源(区負担額) -					5,052	(
	前回評価か改善した事	発施した調査結果 空間を整備した。		優先的に整備する、	東京都の自転車推	奨ルートの?	左衛門橋通り	、親疎通りに自	
==		評価	評価の理由						
	必要性 4		台東区自転車安全利用促進条例の中に、安全利用のための環境整備に資する事業の実施が、区の責務として定められている。また、29年5月に自転車の活用を総合的かつ計画的に推進することを目的する自転車活用推進法が施行された。						
評価の	効率性	3	整備手法として自転車ナビマーク・ナビラインを採り入れることにより、幅員の狭い区道においても大規模な 道路改良を行わずに、短期間で整備を行うことができた。						
視点	手段の適切	性 4	27年度に実施	他した調査に基づき定めた優先整備路線から、自転車走行空間を整備した。					
	目的達成原	目的達成度 4 28年度は、優先的に整備する東京都の推奨ルートとなっている左衛門本間を整備することができた。					E衛門橋通り	りと親疎通りに	こ、自転車走行空

自転車走行空間の整備が車道の左側通行という自転車の基本的ルールの徹底に繋がり、安全性が向上することとなる。東京オリンピック・パラリンピック大会までに8つの路線の整備を終了する。

価 [結果

今後の方向性 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了